

放射光で 『見える』 研究の可能性

医療・生命科学分野への展開を目指して

岡山大学では、SPring-8やNanoTerasuの利用促進業務を行う高輝度光科学研究センター（JASRI）、および九州シンクロトロン光研究センター（SAGA-LS）との連携のもと、放射光を活用した研究支援を行っています。

本Workshopでは、放射光施設の利用方法や最新の活用事例に加え、クライオ電子顕微鏡との相補利用など、生命科学・医療分野における最先端の研究をご紹介します。また、放射光利用分析サポートサービスについてもご案内し、これから放射光を利用してみたい方にも分かりやすくご説明します。

日 時

2026年11月2日（月）13:00 - 16:35

会場

岡山大学 鹿田キャンパス 鹿田会館・講堂

対象

初めて放射光を利用される方、新しい計測・分析手法を研究に取り入れたい方
医療・生命科学分野に興味のある方

定員

現地 40 名 / Zoom 70 名

参加費

無料

第一部 放射光施設・利用支援の紹介

PROGRAM

第二部 生命科学・医療分野の研究紹介

13:00 開会挨拶

岡山大学 総合技術部
課長 檜崎 正博

13:05 放射光利用分析サポートサービスの紹介

岡山大学 総合技術部
サイテックコーディネーター 堀金 和正

13:30 SPing-8 及び NanoTerasu 装置紹介

高輝度光科学研究センター
産学総合支援室 筒井 智嗣

13:55 SAGA-LS 設備紹介

九州シンクロトロン光研究センター
所長 廣沢 一郎

14:20 - 14:30 休憩

14:30 岡山大学クライオ電子顕微鏡設備と放射光施設を利用した相関構造解析
岡山大学 異分野基礎科学研究所 准教授 沼本 修孝

15:00 生命金属の理解に向けた放射光蛍光 X 線分析の活用

量子科学技術研究開発機構 放射線医学研究所 専門業務員 武田 志乃

15:30 X 線位相差 CT から得られる生体情報と心臓機能・視機能評価への展開

川崎医科大学 生理学 1 教授 毛利 聡

16:00 X線位相コントラストイメージングを用いた嚥下食の内部構造評価

九州シンクロトロン光研究センター 協力研究員 三木 宏美

16:30 閉会挨拶

岡山大学 総合技術部 技術主幹 阿部 匡史



Workshop終了後、現地参加者を対象に、放射光利用相談および
分析計測分野機器分析センターの共用装置に関する利用相談会を実施します。

申込方法



下記申し込みフォームまたは QR コードより
<https://forms.gle/LZrLnukUdPLUauDg7>

✉ sp8-renkei@okayama-u.ac.jp

締切：2026/10/26（月）

連携・協力機関

JASRI

